大和高田市立陵西小学校 学校だより 令和3年4月22日 第1号

おかにし



今、校門に入るとマーガレットやナデシコ、ハナミズキなどの花が鮮やかに咲き、子どもたちを迎えてくれています。

新学期が始まり、2週間が経ちました。6日に始業式があり、7日には元気いっぱいの新入生を迎え、299名の児童と32名の教職員で令和3年度の陵西小学校が動き出しました。



今年度も、「夢中!自信!!笑顔!!!」を合い言葉に、本校の教育目標である「生き生きとした子どもの育成」を目指してまいります。

教育目標:生き生きとした子どもの育成

夢中!

自 信!!

笑 顔!!!

勉強、運動、遊びと、どんなことでも、まずはやってみます。やっている中で面白さを感じ、「夢中」になります。夢中になると、今までできなかったことができるようになり、「自信」がつきます。自信がつくと、自然と「笑顔」になり、その笑顔は友達へ、そして、学校全体へ広がります。

そのような、笑顔があふれる学校になるよう、子どもを中心に据え、保護者の皆様や地域の皆様と方向性を一にし、教職員一同全力で教育活動に取り組む所存です。なかなか収まらないコロナ禍の中、これまでできたことができないことも多々ありますが、感染症対策を十分に行い、今できる事に取り組んでいこうと考えています。今年度も、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

-陵西小の朝-

朝、日替わりで北門や南門に立ち、子どもたちと朝の挨拶を交わしています。向こうの方から、

「おはようございます。」

と大きな声で言ってくれる子がいます。うれしくなります。

ペコっとおじぎをする子、恥ずかしそうに向こうを向きながら挨拶をする子、 ぐっと近づいてきて、目を合わせ、しっかりと挨拶する子と、それぞれの挨拶があ ります。

この前は、道端で摘んだクローバーをくれた子やカラスノエンドウの笛を披露しようとしてくれた子がいました。朝から、ほっこりしました。

挨拶は、お互いの「気」を確かめ合うためにするとも言われています。お互いの 元「気」を伝え合う挨拶が陵西小の朝にあふれるといいですね。